

No.	発生年月日	超過内容	原因	対策	対策完了年月日
1	2019年7月7日	測定場所:新中1号排水口 鉛:0.19mg/L(基準値0.1mg/L) 化学的酸素要求量: 124mg/L(基準値20mg/L) 浮遊物質:623mg/L(基準値50mg/L) ノルマルヘキサン抽出物質含有量: 4.3mg/L(基準値3mg/L)  ※この内容は関係当局に報告済です。	設備の冷却用海水を送水する地中配管の一部破損により、地表に漏れ出した海水が弊所排水口1か所から海上へ流出しました。設備冷却用海水の送水圧力の低下をシステムにより事態を検知し現場確認の後、12時28分海水系統の切替が完了し、海水の漏えいが停止しました。なお、海上へ流出した量は約1,921m <sup>3</sup> と推定しております。	1. 応急対策 事案を検知した後、速やかに、海水系統の切替を行い海水の漏えいを停止しました。  2. 恒久対策 海水配管の腐食を防止するため、内面に樹脂ライニングを実施致します。またあわせて配管の減肉部に補強を施すことにより漏洩を防止いたします。  3. 事故調査報告 当社は、千葉市に対し、事故の状況等、本配管破損の原因および今後の対策ならびに再発防止策について令和元(2019)年11月25日付で届出書を提出いたしました。	2020年3月末日 (予定)